

平成 26 年 2 月 13 日に開催した第 11 回公立大学法人静岡文化芸術大学役員会の結果は次のとおりである。

1 議案

(1) 特任講師の採用について

ア 趣旨

平成 25 年 11 月の役員会で採用募集が承認された平成 26 年 4 月採用予定の英語・中国語教育センターの英語特任講師について、学長から採用候補者の申し出があったことから、その採用について意見を求める。

イ 主な意見

特になし

ウ 審議結果

審議を踏まえ、議決された。

(2) 非常勤講師の委嘱について

ア 趣旨

専任教員の退職及び予定していた非常勤講師の就任辞退等により、平成 26 年度に 8 名の非常勤講師に委嘱することについて、その承認を求める。

イ 主な意見

特になし

ウ 審議結果

審議を踏まえ、議決された。

(3) ボローニャ大学との学術交流協定締結について

ア 趣旨

国際交流の推進を図るため、新たにイタリアのボローニャ大学と学術交流協定を締結することについて、その承認を求める。

イ 主な意見

・地元浜松市でも、創造都市ネットワークの加盟を視野にボローニャ市との提携の動きもあることから、本学がボローニャ大学と協定締結することによって、積極的に地域貢献に努めてほしい。

ウ 審議結果

審議を踏まえ、議決された。

(4) 受託事業について

ア 趣旨

静岡県から、県が国史跡指定を得るため行う伊豆石丁場遺跡調査事業に係る文献調査業務を受託することについて、その承認を求める。

イ 主な意見

特になし

ウ 審議結果

審議を踏まえ、議決された。

2 その他

平成 26 年度一般選抜の志願状況について

一般選抜の前期日程、後期日程ともに前年度並みの志願倍率であったこと、志願者の県内・県外比率も同様に前年度並みであったこと等について、報告がされた。

以上により議事を終了した。